



月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込みください。

e-mail で jimu@geppou.asj.or.jp 宛。

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送りください。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

鹿児島大学大学院理工学研究科物理・宇宙専攻教授

1. 教授 1 名
2. (1) 鹿児島大学大学院理工学研究科物理・宇宙専攻
(2) 鹿児島市
3. 天文学・宇宙物理学、惑星科学など広い意味での宇宙科学
4. 本専攻および理学部物理科学科では、国立天文台と協力して運営する VERA と 6 m 電波望遠鏡、1 m 光赤外線望遠鏡、VSOP-2 などの観測装置を用いた銀河宇宙物理学をはじめ、理論宇宙物理学、人工衛星による大気科学研究や、宇宙生命科学など、広く宇宙に関わる教育・研究を行っています。着任後は、物理宇宙専攻および物理科学科における教育、研究に指導的な役割を果たすことを求めます。また、専攻・学科の運営や共通教育（他学部学生も含む基礎教育、教養教育）にも携わっていただきます。

※専攻のホームページ：

<http://www.sci.kagoshima-u.ac.jp/newphys/>

5. (1) 決定後、なるべく早い時期
(2) なし（定年は 65 歳）
6. 応募資格 博士の学位を有する方
7. (1) 履歴書（写真貼付）(2) これまでの研究内容概要 (3) 業績一覧：下記の分類ごとに、著者名・題名・発表年・掲載誌・巻・ページを記載して下さい。i. 査読付き原著論文、ii. 著書、iii. 国

際シンポジウム等の集録（査読付きの場合はその旨を記載）、iv. 最近 5 カ年の国際研究会での発表（招待講演の場合はその旨を記載）(4) 過去 10 年間の競争的資金獲得状況 (5) 研究計画 (6) 教育についての抱負 (7) 主要論文別刷 5 編以内（コピー可）(8) 応募者に関して問い合わせのできる方、2 名の氏名と連絡先（メールアドレス含む）、もしくは推薦書

8. 2010 年 5 月 14 日（金）必着
9. (1) 〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-35
鹿児島大学理学部物理科学科
教員選考委員会委員長 和田桂一
e-mail: wada@sci.kagoshima-u.ac.jp
Tel: 099-285-8087
(2) (1) に同じ
10. 封筒に「物理宇宙専攻教員応募書類」と朱書し、簡易書留相当でお送り下さい。選考の過程において面接を行う場合があります。その際の旅費については、応募者側の負担とさせていただきます。なお、応募書類は返却いたしません。

国立天文台研究教育職員（理論研究部）

1. 助教 1 名
2. (1) 理論研究部
(2) 東京都三鷹市
3. 天文学の理論的研究
4. 共同利用機関の教員として全国の理論研究者との連携を保ちつつ、観測天文学も視野に入れて、理論天文学の研究を推進する研究者を求めます。
5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) 任期 5 年。ただし 5 年後の任期満了時に行われる審査により、任期なしの助教に移行することが可能です。
6. 大学院修士課程修了、またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書、(2) 研究歴（これまでの研究内容の概要を含む）、(3) 研究論文リスト（査読論文とそれを区別し、共著の主要論文には役割分担を記すこと）および主要論文 3 編以内の別刷（コピー可）、(4) 着任後の研究計画と抱負、(5) 本人に

ついて意見を述べられる方2名の氏名と連絡先、または推薦書、(6) e-mail アドレス

8. 2010年3月31日(水)必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台長 観山正見
(2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台 理論研究部主任 吉田春夫
Tel: 0422-34-3741
e-mail: h.yoshida@nao.ac.jp
10. 封筒の表に「理論研究部助教応募書類」と朱記し、簡易書留で送付すること。応募書類は返却しません。また選考は国立天文台運営会議で行います。

国立天文台研究技師

国立天文台は、世界最先端の観測施設を擁する日本の天文学のナショナルセンターであり、天文学の進歩に必要な新しい観測手段の開発等も行っています。本公募では、国立天文台が推進するプロジェクトの実現、運用に必要な技術開発等を行う技術系職員を募集します。

1. 研究技師(常勤職員)1名
 2. (1) 大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台。所属するプロジェクト室、センター等は、採用後決定。
(2) 所属するプロジェクト室、センターに応じて、三鷹(本部)、水沢、野辺山、岡山、ハワイ、チリのいずれかになる。
 3. ソフトウェア技術、計算機による機器制御技術、機器の構造もしくは熱に関する設計・試験を行うシステム技術のいずれか。
 4. 国立天文台では、地球・太陽系から恒星・銀河・銀河団・大規模構造・膨張宇宙へとつながる宇宙のさまざまな現象の解明を目指し、さまざまなプロジェクトの推進を行っています。本台において、採用後、いずれかのプロジェクト室またはセンターに所属し、プロジェクト推進や運用等に必要な(ソフトウェア開発、計算機による機器制御、機器の構造もしくは熱に関する設計・試験のいずれかの)技術に関する業務に従事していただきます。また将来的には、当初の配属先から他のプロジェクト室またはセンターへの配置換もありえます。
 5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) 任期なし
 6. ソフトウェア技術、計算機による機器制御技術、機器の構造もしくは熱に関する設計・試験を行う
- システム技術のいずれかに関して5年以上の実績もしくは顕著な業績を有する者で、大学・高等専門学校卒業、又はそれと同等以上の学歴を有する者(ただし、天文学に関する専門知識は問わない)。
7. (1) 履歴書(写真添付、学歴は高校卒業から記載)、(2) 実績・業績報告書(現在までの実績(例えば、実務経験での具体的内容)や業績(例えば、論文、特許、学会等での発表など)を明記)、(3) 志望動機と抱負、(4) 推薦書2通
 8. 2010年3月26日(金)午後5時(必着)
 9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台長 観山正見
(2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台総務課人事係長 野口知行
Tel: (0422) 34-3657, 3922, 3658
*職務内容に関する問い合わせ先
国立天文台 技術主幹 郷田直輝
Tel: (0422) 34-3616
e-mail: naoteru.gouda@nao.ac.jp
 10. 応募書類は、封筒の表に「研究技師応募書類在中」と朱記し、郵送の場合は簡易書留で送付してください。選考は、国立天文台運営会議で行います。
 11. (1) 勤務形態: 専門業務型裁量労働制
(2) 待遇
給与、諸手当等: 自然科学研究機構の規程による。助教相当。
健康保険: 文部科学省共済組合
年金: 文部科学省共済組合
雇用保険: 加入
(3) 国立天文台の概要等については下記のホームページを参照してください。
<http://www.nao.ac.jp/>

名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理学専攻教員

1. 助教または講師1名
2. (1) 名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理学専攻
(2) 名古屋市
3. 実験・観測的宇宙物理学(赤外線天文学)
4. 赤外線天文衛星「あかり」や IRSF 望遠鏡を用いて、学術的成果をあげていただける方を募集します。あわせて、将来計画である SPICA 衛星の開発にも積極的に取り組み、天体物理学研究と技術開発をバランスよく両立できる方を希望します。

5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) 任期なし
6. 博士の学位を有する者。
7. (1) 履歴書, (2) 研究歴 (これまでの研究内容の概要), (3) 業績リスト, (4) 主要論文別刷 (3編以内), (5) 着任後の研究計画と抱負, (6) 推薦書, または, 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先. (7) 希望する職種 (助教または講師)
8. 平成22年3月31日(水) 必着
9. (1) 〒464-8602 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理学専攻長 杉山 直
Tel: 052-789-2468
(2) 問合せ先: 金田英宏
e-mail: kaneda@u.phys.nagoya-u.ac.jp
Tel: 052-789-2452, Fax: 052-788-6190
10. 封書に「赤外線天文学人事応募書類在中」と朱書きし, 簡易書き留めにて送付すること. 応募書類はお返ししません. 採用に関する詳細は, 名古屋大学大学院理学研究科物理教室のホームページ (<http://www.phys.nagoya-u.ac.jp/>) をご参照ください.

研究助成

大阪大学近藤賞の募集について

大阪大学では昨年度に引き続きまして、「大阪大学近藤賞」の募集を行います。

1. 対象
我が国におけるレーザーエネルギー学において
(1) 研究基盤技術改善・発展に顕著な貢献のあった技術者
(2) 優れた研究業績をあげた若手研究者
2. 表彰内容
表彰状と副賞 (総額 100 万円)
3. 応募方法等詳細
当センターホームページ
<http://www.ile.osaka-u.ac.jp/zone2/openspace/topics/index.html>
ご参照ください。
4. 締め切り
平成22年3月5日(金) 必着
問合せおよび送付先:
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-6

大阪大学レーザーエネルギー学研究センター 企画室 宛

※「大阪大学近藤賞応募書類在中」と朱書きの上、送付のこと

Tel: 06-6879-8704 Fax: 06-6877-4799

会務案内

正会員各位

社団法人 日本天文学会

理事長 國枝秀世

2010年度春季総会開催のお知らせ

一綴じ込みの返信用葉書で3月18日(木)までに到着するようご投票を！

下記のとおり2010年度春季総会を開催いたしますので、ご出席下さるようご案内申し上げます。総会は本会の最高決定機関で、総会成立には正会員の5分の1以上の出席が必要です(定款第42条)。欠席される場合には、下記の議案および説明をよくお読みの上、次の(1)または(2)のどちらかの対応して下さい。いずれの場合も、総会出席とみなされます。

- (1) 綴じ込みの総会返信用葉書(以下「葉書」と呼ぶ)を用いて賛否の意志を表明する。
- (2) 他の出席予定者の正会員に表決権の行使を委任する。

「葉書」は、3月18日(木)までに天文学会事務所に到着するように投函して下さい。「葉書」には切手を貼る必要はありません。なお、下記の「投票および委任状の書き方」を参照して下さい。

○2010年度春季総会

日時: 2010年3月26日(金)

15時30分～17時00分

(総会出席者確認: 15時30分～16時00分、
総会開始 16時00分)

場所: 広島大学 E会場 (法経 B257)

注意: 総会出席確認作業の時間中に会場へ入場して下さい。確認された方には表決のときに必要な札をお渡します。

第1号議案 2009年度事業報告書(案)

天文月報 2010年3月号 223～229 ページ参照

第2号議案 2009年度決算報告書(案)

天文月報 2010年3月号 230～247 ページ参照

監査報告

天文月報 2010年3月号 247 ページ参照

第3号議案 理事長選挙施行細則案について

天文月報 2010年3月号 247~248 ページ参照
報告

日本学術会議の報告。

事業仕分けに関する声明について。

会員名簿作成方針についてなど。

○「投票および委任状の書き方」

総会に出席できない正会員は、綴じ込みの総会返信用「葉書」で議案に対する賛否の意志表示をするか、委任状を提出して下さい。(委任状にはとくに指定の用紙はありません。)

賛否の意志表示をされる方は、それぞれの議案について「賛成」、「反対」のいずれかを○で囲んで下さい。賛成・反対以外にご意見があれば、所定の欄に記入し、書ききれないときは別紙に書いて事務局宛にお送り下さい。

なお、次の投票は無効となり、出席会員数に数えません。

- 1) 所定の「葉書」を用いないもの。
- 2) 会員番号、住所(または勤務先)の両方を欠くもの。
- 3) 氏名を自署していないもの。
- 4) 投票権のない者からの投票(正会員以外の者)。
- 5) 2重投票

次の票は出席会員数には入れるが、棄権票として扱います。

- 1) 賛成、反対の意思表示をせず、意見だけを書いた票。
- 2) 白票。

委任状については、次の場合に無効となります。

- 1) 委任正会員の氏名、自署、捺印のいずれかを欠くもの。
- 2) 委任正会員の会員番号、住所(または勤務先)の両方を欠くもの。
- 3) 被委任正会員の氏名を欠くもの。
- 4) 被委任正会員が総会に出席しない場合。
- 5) 被委任正会員として、単に役職名の“理事長”または“議長”と書かれたもの。

【第1号議案】

社団法人 日本天文学会 2009年度事業報告書(案)

2009年度は本会創立102年目、社団法人設立後75年目にあたる。

I. 世界天文年

1. 天文巡回展:「ガリレオの天体観測から400年:

宇宙の謎を解き明かす」を、国立博物館などと立案し展示を行った。国立科学博物館(2009.5.30.~7.20.), 仙台市天文台(7.25.~8.30.), 新潟県立自然科学館(9.5.~10.4.), 名古屋市科学館(10.17.~11.29.), 大阪市立科学館(12.5.~2010.1.31. 予定), その他。

2. 全国同時七夕講演会を開催(7月3日~12日)した。36都道府県の97会場で行い、65会場集計で4,600名の参加者があった。

II. 出版物の刊行

1. 欧文研究報告(Publications of the Astronomical Society of Japan): 第61巻1号~6号, 特別増刊号1号, 2号の計8回刊行。総論文数180編(うちLetter 7編, すざく特集37編), 総頁数2,062, 発行部数1,950部, 偶数月の25日発行, 科学研究費補助金(学術定期刊行物, 日本学術振興会)820万円を受領。
2. 天文月報: 第102巻1号~12号を刊行。総頁数840, 総目次10頁, 発行部数3,200部, 毎月20日発行。
3. 年会予稿集: 2009年春・秋季年会の2回発行, 総頁数606頁, 各850部印刷。
4. ジュニアセッション: 春季講演予稿集111頁, 600部印刷。
5. 春・秋公開講演会: 本年は冊子を作らず, 資料をコピーしたものを配布した。
6. シリーズ「現代の天文学」全17巻が(日本評論社)刊行された。

III. 年会の開催

1. 2009年春季年会(大阪府・堺市)
 - ◇年 会: 3月24日(火)~3月27日(金)
 - 大阪府立大学(堺市)の17会場(口頭発表用8会場, ポスター発表用9会場)を使って開催された(年会開催地理事: 小川英夫氏)。
 - ・参加者: 861名(別途ジュニアセッション・教育フォーラム参加者265名)
 - ・講演数: 646件(口頭420名, ポスター226名)
 - ・懇親会: 3月25日(水)学術交流会館 参加者327名
 - ◇記者会見: 3月23日(月)14:00~ 学術交流会館多目的ホール
 - 学会各賞の簡単な紹介後, 年会講演から3トピックスを選び, 4社の報道機関と会見し資料を提供した。これに関連する報道は全国紙1紙

- に1件の記事として掲載され、地方紙やインターネットでも複数掲載された。
- ◇特別講演：3月25日(水)15:10～
「Fermi ガンマ線宇宙望遠鏡の半年間の成果」
講演者 深沢泰司氏 (広島大学)
 - ◇ALMA 特別セッション：3月26日(木)17:00～
「ALMA への期待」について4氏より報告・講演があった。
 - ・プロジェクトの進捗報告 井口 聖氏 (日本側プロジェクトマネージャー)
 - ・銀河形成 森 正夫氏 (筑波大学)
 - ・宇宙の物質進化 相川祐理氏 (神戸大学)
 - ・惑星系形成 小久保英一郎氏 (国立天文台)
 - ◇天文教育フォーラム：3月24日(火)17:00～18:30 参加者約130名
 教員免許更新制導入に伴い毎年10万人にも及ぶ講習会受講者がでている現状に鑑み、「学校教員の持つべき天文ミニマムとその支援」をテーマに天文教育普及研究会と共催で開催され、それぞれの立場から次の5つの報告があった。予想以上に参加者の関心の高さが伺えたが、過密気味なプログラムのため、議論の場が持てなかったのは残念であった。
 - ・「現場教員から」 渡辺洋一氏 (大阪市立玉出中学校)
 - ・「教員を養成する立場から」 高橋真聡氏 (愛知教育大学)
 - ・「普及経験者の立場から」 高梨直紘氏 (国立天文台)
 - ・「研究者の立場から」 関口和寛氏 (国立天文台)
 - ・「物理学会の教育支援の現状」 谷口和成氏 (京都教育大学)
 - ◇ジュニアセッション：3月26日(木)10:00～12:00, 14:00～16:00 参加者265名
 第11回ジュニアセッションを開催し、講演数51件(口頭発表47件, ポスターのみの発表は4件)。タイの生徒10名が来日して、3件の発表を行った。天文教育普及研究会・高校生天体観測ネットワークと共催、日本惑星協会・大阪府立大学・大阪府教育委員会・大阪市教育委員会・堺市教育委員会・大阪市立科学館の後援を頂いた。
 - ◇林忠四郎賞受賞記念講演：3月25日(水)18:00～18:30 参加者約200名
 杉山 直氏 (名古屋大学・教授)「宇宙マイクロ波背景放射をめぐる冒険」
 - ◇研究奨励賞受賞記念講演：3月26日(木)16:10～17:10 参加者約150名
 井口 聖氏 (国立天文台・准教授)「サブミリ波電波干渉計, そしてALMA/ACA」
 稲田直久氏 (理化学研究所・特別研究員)「The SDSS Quasar Lens Search」
 - ◇保育室：7家族, 子供10名の利用があった。
 - ◇公開講演会：3月28日(土)13:00～17:00 府立大学学術交流会館多目的ホール 参加96名
 「新しい望遠鏡で未知の宇宙をさぐる～ガリレオの驚きから400年, 果てしない宇宙の謎を問近に～」
 - ・「想像を超えた激動の世界を見るX線望遠鏡」: 名古屋大学・教授 國枝秀世氏
 - ・「遠くの宇宙に第二の地球を探す赤外線望遠鏡」: 大阪大学・教授 芝井 広氏
 - ・「光では見えない闇の世界をとらえる電波望遠鏡」: 大阪府立大学・教授 小川英夫氏
 - ・「見えないブラックホールをとらえる電波望遠鏡」: 国立天文台・教授 井上 允氏
 本講演会でアンケート調査を実施し、50%以上の回収率で回答が得られた。今後の講演会の広報や内容編成の参考にしたい。
 世界天文年2009日本委員会・大阪府教育委員会・堺市教育委員会・大阪市教育委員会・大阪市立科学館・日本惑星協会・朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞社大阪本社・日本経済新聞社・大阪日日新聞・毎日放送・朝日放送・KBS京都・サンテレビジョン・ラジオ関西・ラジオ大阪・FM大阪・エフエム京都・大阪府立大学の後援で実施された。
2. 2009年秋季年会 (山口市)
- ◇年 会：9月14日(月)～9月16日(水) 山口大学(山口市)の10会場(口頭発表用9会場, ポスター発表用1会場)を用い、山口大学理学部の後援を受けて開催された(年会開催地理事: 藤沢健太氏)。山口観光コンベンション協会より、年会開催に対して35万円の補助金を頂いた。
 - ・参加者：828名
 - ・講演数：647件(口頭：405件, ポスター：242件)
 - ・懇親会：9月15日(火)18:00～ 第二学生食堂「きらら」参加者372名
 - ◇記者会見：9月13日(日)14:00～ 大会会館
 年会講演から2つのトピックスを選び、10社

の報道機関と会見し資料を提供した。これに関連する報道は、全国紙3紙に3件・地方紙3紙に5件の記事として掲載され、NHKのローカルニュースでも報道された。

◇天文教育フォーラム：9月14日（月）17:00～18:30

当会パブリックアウトリーチ活動の現状と問題点を洗い出し、活動を考え直す趣旨で「学会によるアウトリーチ支援のあり方」をテーマに開催され、それぞれの立場から次の4つの講演をいただいた。盛んな議論の後、天文教育委員会を中心に検討を進めて、何らかの改善策を打ち出したいとして結びとした。天文教育普及研究会と共催。

- ・戎崎俊一氏（理化学研究所）「自然科学研究者の立場から」
- ・黒田武彦氏（兵庫県立西はりま天文台公園）「社会教育施設の立場から」
- ・千頭一郎氏（鹿児島県立鹿屋高校）「学校教員の立場から」
- ・原辰彦氏（日本地球惑星科学連合・建築研究所）「他学会の状況」

◇ジュニアセッション：ポスターのみの受付を行い3件の発表があった。

◇保育室：7家族、子供8名の利用があった。

◇公開講演会：9月12日（日）13:30～16:00 山口大学・大学会館ホール 参加者110名
「宇宙の観測～歴史の中と最先端と～」

- ・「宇宙から来る不思議な粒子～宇宙線の研究最前線～」：戎崎俊一氏（理化学研究所・主任研究員）
- ・「日本の天文史跡めぐり：星座のもう1つの楽しみ」：松尾厚氏（山口県立博物館・学芸員）

世界天文年2009日本委員会・山口県教育委員会・山口市・山口市教育委員会・県立山口博物館・防府市文化振興財団・防府市青少年科学館・NHK山口放送局・tysテレビ山口・KRY山口放送・yab山口朝日放送・エフエム山口・朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞社西部本社・中国新聞防長本社・山口新聞社・日本経済新聞社・山口大学の後援で実施された。

IV. 各賞の授与

春季通常総会（大阪府立大学・Uホール）の場で、次の方々へ2008年度の各賞を授与した。

1. 天体発見賞・天体発見功労賞・天文功労賞

◎天体発見賞（6氏（グループ）19件）

- ・市村義美氏：超新星2008Aの発見、超新星2008hiの発見
- ・板垣公一氏：超新星2008Bの発見、超新星2008Rの発見、超新星2008dvの発見、新星わし座V1721の発見、超新星2008fvの発見、超新星2008gzの発見、超新星2008hzの発見、超新星2008ijの発見、超新星2008inの発見
- ・藤田康英氏：超新星2008Lの発見
- ・金田宏氏：新星はくちょう座V2468の発見
- ・西山浩一氏・椛島富士夫氏：新星はくちょう座V2491の発見、新星いて座V5579の発見、新星へびつかい座V2670の発見、新星へびつかい座V2671の発見、新星さそり座V1309の発見
- ・小林隆男氏：超新星2008ipの発見

◎天体発見功労賞（9氏（グループ）11件）

- ・板垣公一氏：超新星2008axの独立発見、超新星2008btの独立発見
- ・山本稔氏：新星はくちょう座V2468の独立発見
- ・中村祐二氏：新星はくちょう座V2468の独立発見
- ・長谷田勝美氏：新星はくちょう座V2468の独立発見、新星へびつかい座V2670の独立発見
- ・工藤哲生氏：新星はくちょう座V2468の独立発見
- ・西村栄男氏：新星へびつかい座V2670の独立発見
- ・櫻井幸夫氏：新星さそり座V1309の独立発見
- ・板垣公一氏・金田宏氏：彗星D/1896 R2の再発見
- ・広瀬洋治氏：超新星2008ieの独立発見

◎天文功労賞（1氏1件）

（長期的な業績）

- ・北尾浩一氏：天文民俗学における活躍（短期的な業績） 受賞者なし

2. 研究奨励賞（2氏2件）

- ・井口聖氏：国立天文台・准教授
研究テーマ：「アルマ建設におけるアタカマコンパクトアレイのシステム設計・開発」
- ・稲田直久氏：理化学研究所・特別研究員
研究テーマ：「可視光広域サーベイデータを用いた重力レンズクェーサーの探査」

3. 林忠四郎賞・欧文研究報告論文賞

◎林 忠四郎賞 (1氏1件)

- ・杉山 直氏：名古屋大学・教授
研究の表題：「宇宙マイクロ波背景放射に関する理論的研究」

◎欧文研究報告論文賞 (2編)

- ・論文：“Pre-Processing of Galaxies before Entering a Cluster” PASJ, Vol. 56 (2004) pp. 29-43
著者：Yutaka FUJITA
- ・論文：“Atlas and Catalog of Dark Clouds Based on Digitized Sky Survey I” PASJ, Vol. 57 (2005) pp. S1-S386
著者：Kazuhito DOBASHI, Hayato UEHARA, Ryo KANDORI, Tohko SAKURAI, Masahiro KAIDEN, Tomofumi UMEMOTO, and Fumio SATO

V. 総会・評議員会および理事会

1. 総 会

2009年春季総会

日 時：2009年3月25日(水) 16:30~18:00
場 所：大阪府立大学・Uホール(大阪府・堺市)
議 長：國枝秀世氏(天文月報2009年6月号 p. 404 議事録参照)

2009年度秋季総会

日 時：2009年9月15日(火) 16:30~18:10
場 所：山口大学・大学会館ホール(山口市)
議 長：國枝秀世氏(天文月報2009年12月号 p. 827 議事録参照)

2. 評議員会

日 時：2009年1月31日(土) 13:00~16:50
場 所：東北大学東京分室・サピアタワービル10F(東京・八重洲)
議 長：家 正則氏(天文月報2009年4月号 p. 295 議事録参照)

日 時：2009年3月26日(木) 12:00~13:10
場 所：大阪府立大学・総合教育研究棟1F会議室(大阪府・堺市)
議 長：渡部潤一氏(天文月報2009年6月号 p. 404 議事録参照)

日 時：2009年6月27日(土) 13:00~17:00
場 所：東京大学理学部4号館1320号室(東京・本郷)

議 長：望月優子氏(天文月報2009年9月号 p. 568 議事録参照)

日 時：2009年9月15日(火) 12:10~13:50
場 所：山口大学・共通教育棟 2F会議室(山口市)

議 長：筒井 亮氏(天文月報2009年12月号 p. 825 議事録参照)

3. 理事会

日 時：2009年1月10日(土) 11:00~16:30
場 所：国立天文台三鷹 南研1F大会議室(東京・三鷹市)

議 長：國枝秀世氏(天文月報2009年4月号 p. 292 議事録参照)

日 時：2009年3月25日(水) 12:00~13:15
場 所：大阪府立大学・総合教育研究棟1F会議室(大阪府・堺市)

議 長：國枝秀世氏(天文月報2009年6月号 p. 402 議事録参照)

日 時：2009年6月13日(土) 13:05~17:15
場 所：東京八重洲ホール5F 512号室(東京・八重洲)

議 長：國枝秀世氏(天文月報2009年9月号 p. 565 議事録参照)

日 時：2009年9月14日(月) 13:10~15:15
場 所：山口大学・共通教育棟2F会議室(山口市)

議 長：國枝秀世氏(天文月報2009年12月号 p. 823 議事録参照)

VI. 委員会、選挙、共催・後援等、民間の賞・助成、その他

1. 委員会関係

◇欧文研究報告編集委員会：2009年度は、194編の論文が投稿された。通常号を6回、増刊特集号を2回、合計8回発行し、掲載論文総数180編、総頁数は2,092頁となった。増刊特集号では「すざく」の特集論文、おおぐま座SU型矮新星の光度変化に関する論文を掲載した。トムソンロイター社より公表された2008年のImpact Factorは、4.429へと大幅に上昇した。これは、2007年の増刊特集号(「すざく」、「あかり」、「ひので」)の効果によるものと考えられる。

- ◇天文月報編集委員会：第 102 巻 1 号～12 号，総ページ数 840 頁，総目次 10 頁，発行部数 3200 部，毎月 20 日発行，月報記事投稿用アップローダーの新設，林 忠四郎賞シリーズ新設など。
- ◇年会実行委員会：2009 年度日本天文学会春季年会（3 月 24～27 日・大阪府立大学）および秋季年会（9 月 14～16 日・山口大学）を開催した。準備にあたっては，1 月 8 日（木）および 7 月 1 日（水）に年会実行委員会を国立天文台において開き，プログラムを編成した。
- ◇天文教育委員会：年会時の公開講演会と天文教育フォーラム（共催）を開催した。2010 年度以降開催分についても準備を開始した。ほとんどの検討は随時電子メールで行っているが，年会時に 1 回ずつ面談での委員会を開催した。講師派遣プロジェクトについて議論し，より有効に機能するよう体制・内容の修正を行うための検討を開始した。
- ◇選挙管理委員会：第 18 期（任期 2010 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日）の評議員選挙を，定款及び評議員選挙施行細則に従って，2009 年 5 月 20 日～6 月 19 日を投票期間として行い，2009 年 6 月 23 日に開票作業を行って，10 名の評議員候補者を選出した。
- ◇林 忠四郎賞選考委員会：天文月報 2009 年 10 月号（学会ホームページでも）で候補の推薦を会員にお願いし，11 月 10 日締切で候補が推薦された。12 月 24 日国立天文台・三鷹での選考委員会で林賞 1 件・論文賞 2 編を選考し，評議員会に推薦することとした。
- ◇研究奨励賞選考委員会：2009 年度（第 21 回）の研究奨励賞受賞候補者 3 名を選考し，評議員会に推薦することとした。
- ◇天体発見賞選考委員会：2009 年度の天体発見賞候補者及び，天文功労賞受賞候補者を選考し，評議員会に推薦した。
- ◇内地留学奨学金選考委員会：2010 年度の内地留学奨学金奨学生の募集を行い，応募者から 1 名の奨学生（12 万 8 千円の支給）を決定した（天文月報 2010 年 1 月号参照）。なお，2009 年度は 1 名の奨学生に 22 万円の支給を行った。
- ◇早川幸男基金選考委員会：渡航旅費補助者の募集を年 4 回行った。延べ 37 名の応募者（うち 5 名は滞在費援助希望）から 18 名（うち 3 名は滞在費援助）を採択した。ここ数年の平均的な応募者数であり通常の年と同程度の援助を行った。1 名の辞退者が出たため予定援助額を割り込み，援助額は 244 万円となった。滞在費の援助は前年第 62 回から運用を始めたが，まだ全応募者に対する滞在費希望者の割合は 14%とあまり高くはないものの，採択者では 3 割弱となりで一定の役割を果たしはじめている。今年は新型インフルエンザの発生に伴い，特に発生直後に大学によっては発生国への渡航自粛の措置が取られ，混乱が予想された。しかし，渡航延期が 1 件あった以外に大きな影響はなかった。最後に，佐藤明達氏より当基金へ寄付を頂いたのでここに深く感謝したい。
- ◇ネットワーク委員会：事務所内計算機を常に適正な状態に保守し，重要データ等のバックアップを適切に行った。また，必要性の議論が起きている天文学会ホームページの改善に向けての第一歩として，学会 Web サイトに対する意識と希望を聞くアンケートを会員に対して実施し，集まった 44 名の意見をまとめて発表した。更に，この調査結果で望む声の多かった入会手続きの Web ページからのオンライン化に着手し，2010 年度から運用することになった。
- ◇天文教材委員会：2009 年 4 月の科学技術週間に，国内の小中高校，科学館に配布した「一家に 1 枚天体望遠鏡 400 年」ポスターの監修を担当した。
- ◇創立 100 周年記念出版事業編集委員会：2002 年以来日本天文学会が総力を挙げて推進してきた創立 100 周年記念出版事業「シリーズ現代の天文学」全 17 巻（執筆者延べ 264 名）の刊行が 2009 年 12 月をもって完了した。本事業は篤志家のご寄付が基になっているものであるが，編集委員，執筆者，日本天文学会執行部，日本評論社側編集者，事務作業担当者，が全員一丸となって取り組み成し得た成果である。2009 年 12 月 20 日には本シリーズ完結を記念して，日本天文学会主催で一般向けのシンポジウム「現代天文学の最前線」を東京大学小柴ホールにおいて開催した。約 120 名の参加者があり，多数の質疑応答も行われ盛況であった。
- ◇ジュニアセッション実行委員会：2009 年度日本天文学会春季年会において，第 11 回ジュニアセッションを開催した。3 月 26 日に行われた口頭発表では 47 件の発表があり，ポスターのみの発表の 4 件を含めると，合計 51 件の発表があった。発表件数が多かったために 1 件あたりの発表時間は 4 分と短くなってしまったが，すべてポスターでも発表をしてもらい，1 時間の

ポスターセッションを2回行った。タイからも生徒が来日して英語で発表がなされた。また、ジュニアセッション第2部として、高校生天体観測ネットワークの全国フォーラムとの共催で交流会を行ったり、特別企画としての天体観望会や、「はやぶさ」映画試写会もあった。2009年度日本天文学会秋季年会においては、ポスター発表のみのジュニアセッションを行い3件の発表があった。

◇男女共同参画委員会：多様な構成メンバーがそれぞれの力を発揮して天文学会のより一層の活性化を図ることができるよう、共同参画の努力をまとめ、対外的な活動の窓口としても活動している。2009年度は「夢は宇宙を翔る 星空巡業プロジェクト」と銘打ち、科学技術振興機構の助成を得て、女子中高生向けに「君もガリレオ」体験や講演会を多数実施、また国立女性教育会館主催の女子中高生夏の学校にも参加し、世界天文年を周知する活動の一翼も担えた。

◇衛星設計コンテスト推進委員会：第17回衛星設計コンテストに参加し（共催としては3回目）、首都大学東京のチーム（代表：寅谷敬紀氏）の「太陽偏光分光観測衛星『FLARE』」に、日本天文学会賞を贈った。

2. 学術交流費

賛助会員会費を使って、大学院生等の年会における研究成果発表の際に、旅費の一部補助を行う制度である。2009年度の春季年会は大阪府立大学（大阪府堺市）、秋季年会は山口大学（山口市）で開催された。本年度は発表者67名に対して1,443千円の旅費補助を行った。

3. 業務委託の契約 独立行政法人 科学技術振興機構 (JST)

JSTと女子中高生の理系進路選択支援事業の業務委託を契約し、300万円の委託費を受けた（代表者：男女共同参画委員会 林 左絵子。事業名：光速で翔ぼう、新世紀のガリレオたち—マイ望遠鏡を通してみる天文台の仕事）。生涯教育施設や学校で出前授業・特別講演・小型望遠鏡工作・星空観望などを行い、本年170万円を執行し残りは明年1～3月に執行する。約半年の支援事業を行い、世界天文年とあいまって思った以上の反響が得られている。

4. 共催・後援等

国際・国内シンポジウムなどの共催2件、後援12件、協賛12件を行った。

承認番号、承認月日、共催・後援名等、相手方、期間、開催場所等、備考

- 1) 4.30. 第5回天文学の普及をめざすワークショップ 後援 天文情報センター（伊東）10/11-13 岡山天体物理観測所ほか
- 2) 5.11. Optics & Photonics Japan 2009 協賛 日本光学会 監事長 谷田貝豊彦 11/24-26 朱鷺メッセ：新潟コンベンション
- 3) 5.11. 「日本流体力学 年会 2009」 協賛 流体力学会長 宮内敏雄 9/2-4 東洋大学・白山
- 4) 5.18. 「第37回可視化情報シンポジウム」 協賛 会長 阿倍栄一 7/21-22 工学院大学（新宿交社）
- 5) 5.21. 「世界天文年全国同時七夕講演会」 主催・共催・後援 関西科学塾長 柴田一成
- 6) 5.20. 「青少年のための科学の祭典 2009」 後援 会長 有馬朗人 8月を中心に全国各地（財）日本科学技術振興財団
- 7) 5.30. 第27回レーザーセンシングシンポジウム 協賛 幹事 水谷耕平 9/3-4 ホテルエピナール那須
- 8) 5.30. 「2009 皆既日食中学生・高校生合同観測会」 後援 鹿児島県立博物館長 黒江修一 7/20-22 奄美少年自然の家（担当者：前田氏に5/30 telで承認した）
- 9) 6.05. 物理学会科学セミナー「環境・エネルギー問題～発信する基礎科学」 協賛会長 二宮正夫 8/22-23 東大・駒場・18館ホール
- 10) 6.10. 「2009年度高校生天体観測会」 共催 運営委員長 渡部潤一
- 11) 6.22. 第23回天文教育研究会（天文教育研究普及会年会） 後援 実行委員長 有本淳一 8/9-11 間法会館西本願寺宿坊
- 12) 6.22. 「第七回 ジャパン・サイエンス & エンジニアリング・チャレンジ 2009」 (JSEC 2009) ～高校生“科学技術”チャレンジ～ 後援 朝日新聞社社長 秋山耿太郎
- 13) 7.06. 日本放射光学会 「第1回放射光基礎講習会」 後援 会長 雨宮慶幸 9/7 東大・本郷
- 14) 7.10. 平成21年度「三鷹・星と宇宙の日」～天文学と望遠鏡の400年～（旧特別公開） 後援 国立天文台長 観山正見 10/24
- 15) 8.05. 国際光工学会「SPIE2010 (SanDiego)」 後援 家 正則氏ご依頼
- 16) 8.13. 第10回「こどものためのジョ・カーニ

- バル」後援 代表者 山下 晃 11/7-8
大阪市立科学館
- 17) 8.17. 「APFA2009 and APPTC2009」協賛
(社)プラズマ・核融合学会会長 木島 修
10/27-30 青森市男女共同参画プラザ
- 18) 9.08. 「21回天文冬の陣」後援 第21回天文
冬の陣実行委員会 委員長 榎本孝之 12/
27-28 国立オリンピック記念青少年総合C
- 19) 9.24. 可視化情報学会 全国講演会(米沢
2009) 協賛 (社)可視化情報学会長 青木
克己 10/24-25 山形大学・米沢
- 20) 10.01. 「宙博(そらはく)2009」後援 宙博
2009実行委員会委員長 海部宣男 12/3-6
東京国際フォーラム
- 21) 10.13. 「第43回光学五学会関西支部連合後
援会」協賛 光学五学会関西支部 広報担
当 長島 健 2010.1/30 大阪市立大学
- 22) 10.23. (社)プラズマ・核融合学会 第22回専
門講習会「プラズマ・核融合分野での計算機
シミュレーション技法とその応用」協賛
会長 木島 修 12/16 東京大学山上会館
- 23) 10.23. 第5回光応用新産業創出フォーラム
協賛 委員長 谷田 純 2010.2/26 慶応
大・三田
- 24) 10.28. 世界天文年2009グランドフィナーレ
後援 2009日本委員会委員長 海部宣男 12/
5-6 兵庫県公館等
- 25) 10.30. 第35回光学シンポジウム 協賛 幹
事長 谷田貝豊彦 2010.7/8-9(金) 東
大・生産技術研究所コンベンションホール
- 26) 11.12. 日本地球惑星科学連合2010年大会
協賛 大会委員長 平原和朗 2010.5/23-28
幕張メッセ国際会議場
5. 民間の賞及び研究助成
各種の賞および研究助成のお知らせを、天文月
報・学会ホームページで掲載(16件)した。当
会の推薦として、賞4件(朝日賞2, 井上學術賞
1, 東レ科学技術賞1), 研究助成3件(山田科学
振興研究援助1, 東レ科学技術研究助成2)を
行った。井上學術賞については当会推薦者から
1名受賞者が出た。
6. その他
会員からのPASJ寄贈86部のうち43部を発展
途上国及びPASJ購入困難な国に寄贈(26カ
国)している。

会員数

2009年12月31日現在の会員数は以下のとおりである。

2008年12月31日	正会員(内学生)	準会員	団体会員	賛助会員	合計
	1,694(307)	1,224	38	36	2,992
入会	134(112)	34	0	1	169
退会	77(34)	74	0	3	154
移籍(増)	5(4)	29			
移籍(減)	29(5)	5			
正会員へ(学生減)	(47)				
2009年12月31日	1,727(337)	1,208	38	34	3,007

(注: 移籍とは正会員と準会員間の移動のことを指す)

定款第12条に基づき、1月31日の評議員会議決を経て、正会員20名(内学生7名)、準会員11名が2007年度からの会費未納のため除名された。

(文責 庶務理事: 竹田洋一)

【第2号議案】

日本天文学会 2009 年度収支計算書 (案)
2009 年 1 月 1 日～2009 年 12 月 31 日

〈一般会計〉

科目	09年度予算額	09年度決算額	増	減
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	85,000	54,019	30,981	
基本財産利息収入	85,000	54,019	30,981	
特定資産運用収入	47,000	35,833	11,167	
退職引当預金利息	12,000	11,280	720	
減価償却預金利息	35,000	24,553	10,447	
印税収入	530,000	549,000	△19,000	
星座早見印税	500,000	525,000	△25,000	
その他の印税	30,000	24,000	6,000	
会費収入	38,250,000	39,490,000	△1,240,000	
正会員会費*	25,020,000	25,020,000	0	
正会員(学生)会費*	3,250,000	4,394,000	△1,144,000	
準会員会費*	9,600,000	9,696,000	△96,000	
団体会員会費	380,000	380,000	0	
事業収入	25,753,000	31,477,541	△5,724,541	
欧文研究報告発行事業収入	14,403,000	19,858,245	△5,455,245	
購読料	4,365,000	4,595,800	△230,800	
掲載料	8,463,000	13,641,085	△5,178,085	
別刷代	1,575,000	1,621,360	△46,360	
天文月報発行事業収入	3,350,000	3,651,696	△301,696	
購読料	600,000	596,092	3,908	
別刷代	750,000	988,574	△238,574	
広告料	2,000,000	2,067,030	△67,030	
年会事業収入	8,000,000	7,967,600	32,400	
予稿集頒布収入	1,200,000	1,116,500	83,500	
登録料	6,600,000	6,485,000	115,000	
年会雑収入	200,000	366,100	△166,100	
補助金等収入	5,000,000	11,600,000	△6,600,000	
定期刊行物補助金	5,000,000	8,200,000	△3,200,000	
公開講演会補助金	0	0	0	
女子理采連路選択支援 (JST)	0	3,000,000	△3,000,000	
年会補助金	0	400,000	△400,000	
寄付金収入	200,000	182,240	17,760	
寄付金収入	200,000	182,240	17,760	
雑収入	103,000	988,488	△885,488	
受取利息	43,000	36,543	6,457	
特別企画収入	50,000	360,745	△310,745	
その他の収入	10,000	236,200	△226,200	
延滞金	0	355,000	△355,000	
事業活動収入計	69,968,000	84,377,121	△14,409,121	

科目	09年度予算額	09年度決算額	増	減
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
欧文研究報告発行事業費	30,258,000	39,812,880	△9,554,880	
直接出版費	17,415,000	25,140,165	△7,725,165	
別刷印刷費	236,000	238,925	△2,925	
人件費	5,300,000	6,094,637	△794,637	
謝金	4,883,000	5,610,680	△727,680	
送料運搬費	1,974,000	2,159,133	△185,133	
消耗品費	250,000	212,438	37,562	
雑費	200,000	356,902	△156,902	
天文月報発行事業費	16,100,000	15,678,270	421,730	
直接印刷費	9,000,000	8,508,111	491,889	
別刷印刷費	500,000	635,987	△135,987	
人件費	1,300,000	1,299,787	213	
謝金	1,500,000	1,690,000	△190,000	
送料運搬費	3,000,000	2,976,393	23,607	
消耗品費	500,000	504,000	△4,000	
雑費	300,000	63,992	236,008	
年会事業費	8,700,000	8,942,810	△242,810	
予稿集印刷費	2,300,000	2,086,567	213,433	
謝金	1,500,000	1,479,616	20,384	
送料運搬費	300,000	237,765	62,235	
会場費	1,500,000	1,996,311	△496,311	
消耗品費	300,000	308,636	△8,636	
人件費	1,300,000	1,299,787	213	
雑費	200,000	87,876	112,124	
旅費交通費	400,000	488,820	△88,820	
保育室運営経費	400,000	374,137	25,863	
ジュニアセッション経費	500,000	583,295	△83,295	
事業費支出計	55,058,000	64,433,960	△9,375,960	
②管理費支出				
人件費	9,000,000	10,532,825	△1,532,825	
諸手数料	350,000	119,048	230,952	
特別企画調整費	70,000	331,013	△261,013	
退職金支出	1,949,000	1,749,534	199,466	
法定福利費	1,550,000	1,537,528	12,472	
旅費交通費	400,000	296,131	103,869	
会議費	1,500,000	1,082,840	417,160	
送料通信費	800,000	616,202	183,798	
消耗什器備品費	500,000	257,054	242,946	
消耗品費	600,000	811,618	△211,618	

2009年12月31日現在
財 産 目 録

(単位: 円)

〈一般会計〉

科 目	金 額
I. 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	15,205,382
現金手許有高	2,339,581
普通預金	9,265,801
三菱東京UFJ銀行	8,884,757
住友信託銀行	381,044
定期預金	3,600,000
住友信託銀行	3,600,000
未収会費	1,927,000
未収金	4,266,495
前払金	396,550
貯蔵品	2,144,166
有価証券	3,300,000
流動資産合計	27,239,593
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
定期預金	9,790,000
投資有価証券	2,520,000
基本財産合計	12,310,000
(2) 特定資産	
退職引当預金	1,162,127
減価償却引当預金	5,088,741
特定資産合計	6,250,868
(3) その他固定資産	
什器備品	1,209,978
その他固定資産合計	1,209,978
固定資産合計	19,770,846
資産合計	47,010,439
II. 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	5,740,957
前受金	50,750
航空便代前受	8,750
予備集代前受	42,000
前受会費	1,972,000
正会員会費	900,000
学生会員会費	286,000
準会員会費	776,000
団体会員会費	10,000
仮受金	32,000
流動負債合計	7,795,707
2. 固定負債	
退職給付引当金	1,162,127
固定負債合計	1,162,127
負債合計	8,957,834
正味財産	38,052,605

科 目	09年度予算額	09年度決算額	増 減
修繕費	30,000	72,271	△42,271
印刷製本費	400,000	133,995	266,005
書籍購入費	10,000	0	10,000
光熱水料費	300,000	314,110	△14,110
賃借料	1,830,000	1,883,258	△53,258
保険料	15,000	14,240	760
謝金	200,000	30,000	170,000
租税公課(消費税等)	450,000	462,100	△12,100
世界天文展示	9,000,000	8,886,794	113,206
負担金	15,000	13,500	1,500
公開講演会諸経費	1,800,000	810,267	989,733
天体発見等経費	900,000	1,466,377	△566,377
衛星設計コンテスト	150,000	26,862	123,138
雑費	400,000	187,425	212,575
女子理系進路選択支援(JST)	0	1,716,627	△1,716,627
百周年記念講演会・祝賀会	0	0	0
百周年記念・百年史出版	0	0	0
徴収不能額	0	1,120,000	△1,120,000
学術交流費会計へ繰入	0	0	0
管理費支出計	32,219,000	34,471,619	△2,252,619
事業活動支出計	87,277,000	98,905,579	△11,628,579
事業活動収支差額	△17,309,000	△14,528,458	△2,780,542
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	1,949,000	2,073,052	△124,052
定期預金取崩収入(固定より)	0	0	0
投資活動収入計	1,949,000	2,073,052	△124,052
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出			
減価償却引当資産取得支出	35,000	24,553	10,447
退職給付引当資産取得支出	473,200	484,500	△11,300
固定資産取得支出			
什器備品購入支出	300,000	0	300,000
投資活動支出計	808,200	509,053	299,147
投資活動収支差額	1,140,800	1,563,999	△423,199
当期収支差額	△16,168,200	△12,964,459	△3,203,741
前期繰越収支差額	36,405,717	30,264,179	6,141,538
次期繰越収支差額	20,237,517	17,299,720	2,937,797

(注) * 正会員会費には途中退会された方2名が含まれ、災害援助で会費免除者2名が除かれている。
 準会員会費には途中退会された方2名と死亡された方2名の計4名分の会費が含まれている。
 正会員(学生)会費には途中退会された方1名が含まれている。

正味財産増減計算書

2009年1月1日～2009年12月31日

貸借対照表

2009年12月31日現在

〈一般会計〉		〈一般会計〉	
科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	15,205,382	52,787,774	△37,582,392
未収会費	1,927,000	2,516,000	△589,000
未収金	4,266,495	4,730,701	△464,206
前払金	396,550	0	396,550
貯蔵品	2,144,166	2,204,676	△60,510
有価証券	3,300,000	3,300,000	0
流動資産合計	27,239,593	65,539,151	△38,299,558
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	9,790,000	9,790,000	0
有価証券	2,520,000	2,520,000	0
基本財産合計	12,310,000	12,310,000	0
(2) 特定資産			
退職引当預金	1,162,127	2,750,679	△1,588,552
減価償却引当預金	5,088,741	5,064,188	24,553
特定資産合計	6,250,868	7,814,867	△1,563,999
(3) その他固定資産			
什器備品	1,209,978	1,704,262	△494,284
その他固定資産合計	1,209,978	1,704,262	△494,284
固定資産合計	19,770,846	21,829,129	△2,058,283
資産合計	47,010,439	87,368,280	△40,357,841
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,740,957	8,182,546	△2,441,589
前受金	50,750	443,750	△393,000
前受会費	1,972,000	24,430,000	△22,458,000
仮受金	32,000	14,000	18,000
流動負債合計	7,795,707	33,070,296	△25,274,589
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,162,127	2,750,679	△1,588,552
固定負債合計	1,162,127	2,750,679	△1,588,552
負債合計	8,957,834	35,820,975	△26,863,141
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	38,052,605	51,547,305	△13,494,700
(△1,563,999)		(488,193)	(2,052,192)
正味財産合計	38,052,605	51,547,305	△13,494,700
負債及び正味財産合計	47,010,439	87,368,280	△40,357,841
〈一般会計〉			
科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
(1) 経常増減の部			
(I) 経常収益			
基本財産運用収入	54,019	55,662	△1,643
基本財産利息収入	54,019	55,662	△1,643
特定資産運用収入	35,833	24,653	11,180
退職預金受取利息	11,280	1	11,279
減価償却預金利息収入	24,553	24,652	△99
印税収入	549,000	34,157	514,843
星座早見印税	525,000	0	525,000
その他の印税	24,000	34,157	△10,157
会費収入	39,490,000	39,155,000	335,000
正会員会費	25,020,000	24,984,000	36,000
正会員(学生)会費	4,394,000	3,991,000	403,000
種会員会費	9,696,000	9,800,000	△104,000
団体会員会費	380,000	380,000	0
事業収入	31,477,541	33,401,665	△1,924,124
欧文研究報告発行事業収入	19,858,245	21,510,385	△1,652,140
購読料	4,595,800	4,890,475	△294,675
掲載料	13,641,085	13,481,770	159,315
別刷代	1,621,360	3,138,140	△1,516,780
天文月報発行事業収入	3,651,696	3,438,630	213,066
購読料	596,092	628,005	△31,913
別刷代	988,574	691,620	296,954
広告料	2,067,030	2,119,005	△51,975
年会事業収入	7,967,600	8,452,650	△485,050
予稿集頒布収入	1,116,500	1,206,000	△89,500
登録料	6,485,000	6,928,000	△443,000
年会雑収入	366,100	318,650	47,450
補助金等収入	11,600,000	5,100,000	6,500,000
定期刊行物補助金	8,200,000	5,100,000	3,100,000
公開講演会補助金	0	0	0
女子理系進路選択支援(JST)	3,000,000	0	3,000,000
年会補助金	400,000	0	400,000
寄付金収入	182,240	168,930	13,310
寄付金収入	182,240	168,930	13,310
雑収入	988,488	747,080	241,408
受取利息	36,543	48,525	△11,982
特別企画収入	360,745	166,055	194,690
その他の収入	236,200	126,500	109,700
延滞金	355,000	406,000	△51,000
経常収益合計	84,377,121	78,687,147	5,689,974
(2) 経常費用			
事業費	64,433,960	68,564,934	△4,130,974

〈一般会計〉		〈一般会計〉	
科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	15,205,382	52,787,774	△37,582,392
未収会費	1,927,000	2,516,000	△589,000
未収金	4,266,495	4,730,701	△464,206
前払金	396,550	0	396,550
貯蔵品	2,144,166	2,204,676	△60,510
有価証券	3,300,000	3,300,000	0
流動資産合計	27,239,593	65,539,151	△38,299,558
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	9,790,000	9,790,000	0
有価証券	2,520,000	2,520,000	0
基本財産合計	12,310,000	12,310,000	0
(2) 特定資産			
退職引当預金	1,162,127	2,750,679	△1,588,552
減価償却引当預金	5,088,741	5,064,188	24,553
特定資産合計	6,250,868	7,814,867	△1,563,999
(3) その他固定資産			
什器備品	1,209,978	1,704,262	△494,284
その他固定資産合計	1,209,978	1,704,262	△494,284
固定資産合計	19,770,846	21,829,129	△2,058,283
資産合計	47,010,439	87,368,280	△40,357,841
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,740,957	8,182,546	△2,441,589
前受金	50,750	443,750	△393,000
前受会費	1,972,000	24,430,000	△22,458,000
仮受金	32,000	14,000	18,000
流動負債合計	7,795,707	33,070,296	△25,274,589
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,162,127	2,750,679	△1,588,552
固定負債合計	1,162,127	2,750,679	△1,588,552
負債合計	8,957,834	35,820,975	△26,863,141
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	38,052,605	51,547,305	△13,494,700
(△1,563,999)		(488,193)	(2,052,192)
正味財産合計	38,052,605	51,547,305	△13,494,700
負債及び正味財産合計	47,010,439	87,368,280	△40,357,841

科目	当年度	前年度	増減
租税公課(消費税等)	462,100	553,200	△91,100
世界天文年展示	8,886,794	131,329	8,755,465
公開講演会諸経費	810,267	1,821,446	△1,011,179
天体発見賞等経費	1,466,377	730,787	735,590
百周年記念講演会・祝賀会	0	3,378,327	△3,378,327
徴収不能額	1,120,000	1,160,000	△40,000
百年史編纂・出版	0	7,750,811	△7,750,811
衛星設計プロジェクト	26,862	54,077	△27,215
雑費	187,425	470,965	△283,540
女子理系進路選択支援(JST)	1,716,627	0	1,716,627
経常用合計	97,811,311	102,636,094	△4,824,783
当期経常増減額	△13,434,190	△23,948,947	10,514,757
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	148,051	△148,051
貯蔵品評価益	0	148,051	△148,051
経常外収益合計	0	148,051	△148,051
(2) 経常外費用			
貯蔵品減価	60,510	0	60,510
経常外費用合計	60,510	0	60,510
当期経常外増減額	△60,510	148,051	△208,561
当期一般正味財産増減額	△13,494,700	△23,800,896	10,306,196
一般正味財産期首残高	51,547,305	75,348,201	△23,800,896
一般正味財産期末残高	38,052,605	51,547,305	△13,494,700
II. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	11,600,000	5,100,000	6,500,000
受取科研費補助金	8,200,000	5,100,000	3,100,000
PASI 刊行物・データベース	8,200,000	5,100,000	3,100,000
公開講演会	0	0	0
受取地方補助金(年会補助金)	400,000	0	400,000
業務委託費(JST)	3,000,000	0	3,000,000
一般正味財産への振替額	△11,600,000	△5,100,000	△6,500,000
科研費補助金	△8,200,000	△5,100,000	△3,100,000
地方補助金	△400,000	0	△400,000
業務委託費(JST)	△3,000,000	0	△3,000,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	38,052,605	51,547,305	△13,494,700

科目	当年度	前年度	増減
欧文研究報告発行事業費	39,812,880	40,576,417	△763,537
直接出版費	25,140,165	24,088,791	1,051,374
別刷印刷費	238,925	508,725	△269,800
人件費	6,094,637	6,724,845	△630,208
謝金	5,610,680	6,106,360	△495,680
送料運搬費	2,159,133	2,535,388	△376,255
消耗品費	212,438	183,162	29,276
雑費	356,902	429,146	△72,244
天文月報発行事業費	15,678,270	16,028,366	△350,096
直接印刷費	8,508,111	8,126,254	381,857
別刷印刷費	635,987	1,187,548	△551,561
人件費	1,299,787	1,298,733	1,054
謝金	1,690,000	1,405,000	285,000
送料運搬費	2,976,393	2,621,233	355,160
消耗品費	504,000	419,336	84,664
雑費	63,992	970,262	△906,270
年会事業費	8,942,810	11,960,151	△3,017,341
予備集印刷費	2,086,567	2,112,851	△26,284
謝金	1,479,616	1,543,000	△63,384
送料運搬費	237,765	139,192	98,573
会場費	1,996,311	4,965,420	△2,969,109
消耗品費	308,636	375,675	△67,039
人件費	1,299,787	1,298,733	1,054
雑費	87,876	81,489	6,387
旅費交通費	488,820	274,240	214,580
保管室運営経費	374,137	499,797	△125,660
ジュニアセッション経費	583,295	669,754	△86,459
管理費	33,377,351	34,071,160	△693,809
人件費	10,532,825	8,361,223	2,171,602
諸手数料	119,048	340,521	△221,473
特別企画調整費	331,013	78,015	252,998
謝金	30,000	66,000	△36,000
法定福利費	1,537,528	1,286,173	251,355
会議費	296,131	268,138	27,993
旅費交通費	1,082,840	660,620	422,220
送料通信費	616,202	840,493	△224,291
減価償却費	494,284	625,480	△131,196
負担金	13,500	13,500	0
消耗什器備品費	257,054	532,070	△275,016
消耗品費	811,618	1,014,106	△202,488
修繕費	72,271	42,451	29,820
印刷製本費	133,995	1,379,828	△1,245,833
書籍購入費	0	0	0
光熱水料費	314,110	291,248	22,862
賃借料	1,883,258	1,733,571	149,687
保険料	14,240	14,240	0
退職金費用	160,982	472,541	△311,559

学術交流費会計

収支計算書

2009年1月1日～2009年12月31日

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
奨助会員会費収入	1,260,000	1,200,000	60,000
雑収入(受取利息)	3,500	2,366	1,134
事業活動収入合計	1,263,500	1,202,366	61,134
2. 事業活動支出			
学術交流費	1,320,000	1,443,000	△123,000
管理費	3,000	6,135	△3,135
雑費	3,000	6,135	△3,135
事業活動支出合計	1,323,000	1,449,135	△126,135
事業活動収支差額	△59,500	△246,769	187,269
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	△59,500	△246,769	187,269
次期繰越収支差額	3,830,130	3,938,824	△108,694
	3,770,630	3,692,055	78,575

財産目録

2009年12月31日現在

(単位:円)

科目	金額
I. 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	3,662,055
普通預金(三菱東京)	3,662,055
現金手続分	0
未収会費	90,000
流動資産合計	3,752,055
資産合計	3,752,055
II. 負債の部	
2. 流動負債	
前受会費	60,000
流動負債合計	60,000
負債合計	60,000
正味財産	3,692,055

貸借対照表

2009年12月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,662,055	3,818,824	△156,769
未収会費	90,000	120,000	△30,000
流動資産合計	3,752,055	3,938,824	△186,769
II. 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費	60,000	0	60,000
負債合計	60,000	0	60,000
III. 正味財産の部			
2. 指定正味財産	3,692,055	3,938,824	△246,769
正味財産合計	3,692,055	3,938,824	△246,769
負債及び正味財産合計	3,752,055	3,938,824	△186,769

正味財産増減計算書

2009年1月1日～2009年12月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
奨助会員会費収入	1,200,000	1,230,000	△30,000
雑収入(受取利息)	2,366	6,184	△3,818
経常収益合計	1,202,366	1,236,184	△33,818
(2) 経常費用			
事業費(学術交流費)	1,443,000	1,186,000	257,000
管理費	6,135	4,290	1,845
徴収不能額	0	0	0
雑費	6,135	4,290	1,845
経常費用合計	1,449,135	1,190,290	258,845
当期経常増減額	△246,769	45,894	△292,663
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△246,769	45,894	△292,663
一般正味財産期首残高	3,938,824	3,892,930	45,894
一般正味財産期末残高	3,692,055	3,938,824	△246,769
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	3,692,055	3,938,824	△246,769

内地留学奨学金基金会計

収支計算書

2009年1月1日～2009年12月31日

(単位: 円)

科目	予算額	決算額	増減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
雑収入(受取利息)	10,000	7,777	2,223
事業活動収入合計	10,000	7,777	2,223
2. 事業活動支出			
事業費(奨学金支出)	250,000	220,000	30,000
管理費(雑費)	2,000	420	1,580
事業活動支出合計	252,000	220,420	31,580
事業活動収支差額	△242,000	△212,643	△29,357
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
2. 投資活動支出			
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
2. 財務活動支出			
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△242,000	△212,643	△29,357
前期繰越収支差額	2,655,167	2,684,538	△29,371
次期繰越収支差額	2,413,167	2,471,895	△58,728

財産目録

2009年12月31日現在

(単位: 円)

科目	金額
I. 資産の部	
2. 固定資産	
現金預金	471,895
普通預金(往友債E)	471,895
定期預金	2,000,000
固定資産合計	2,471,895
負債合計	2,471,895
正味財産	2,471,895

貸借対照表

2009年12月31日現在

(単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
2. 固定資産			
現金預金	471,895	684,538	△212,643
定期預金	2,000,000	2,000,000	0
固定資産合計	2,471,895	2,684,538	△212,643
負債合計	2,471,895	2,684,538	△212,643
II. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	2,471,895	2,684,538	△212,643
正味財産合計	2,471,895	2,684,538	△212,643
負債及び正味財産合計	2,471,895	2,684,538	△212,643

正味財産増減計算書

2009年1月1日～2009年12月31日

(単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
経常増減の部			
(1) 経常収益			
雑収入(受取利息)	7,777	8,391	△614
経常収益合計	7,777	8,391	△614
(2) 経常費用			
事業費(内地留学奨学金)	220,000	230,000	△10,000
管理費(雑費)	420	420	0
経常費用合計	220,420	230,420	△10,000
当期経常増減額	△212,643	△222,029	9,386
2. 経常外収益			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△212,643	△222,029	9,386
一般正味財産期首残高	2,684,538	2,906,567	△222,029
一般正味財産期末残高	2,471,895	2,684,538	△212,643
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	2,471,895	2,684,538	△212,643

研究奨励賞基金会計

収支計算書

2009年1月1日～2009年12月31日

(単位: 円)

科目	予算額	決算額	増減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
寄付金収入	0	0	0
雑収入(受取利息)	50	3,026	△2,976
事業活動収入合計	50	3,026	△2,976
2. 事業活動支出			
事業費(奨励賞支出)	300,000	200,000	100,000
管理費	80,000	111,125	△31,125
旅費交通費	50,000	84,560	△34,560
雑費(メタル製作)	30,000	26,565	3,435
事業活動支出合計	380,000	311,125	68,875
事業活動収支差額	△379,950	△308,099	△71,851
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
2. 投資活動支出			
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
2. 財務活動支出			
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△379,950	△308,099	△71,851
前期繰越収支差額	4,278,587	4,174,630	103,957
次期繰越収支差額	3,898,637	3,866,531	32,106

早川幸男基金会計

財産目録

2009年12月31日現在

(単位: 円)

科目	金額	前年度	増減
I. 資産の部			
2. 固定資産			
現金預金	3,866,531	4,174,630	△308,099
郵便預金	866,531	4,174,630	△308,099
定期預金	3,000,000	4,174,630	△308,099
固定資産合計	3,866,531	4,174,630	△308,099
資産合計	3,866,531	4,174,630	△308,099
正味財産	3,866,531	4,174,630	△308,099

貸借対照表

2009年12月31日現在

(単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
2. 固定資産			
現金預金	3,866,531	4,174,630	△308,099
固定資産合計	3,866,531	4,174,630	△308,099
資産合計	3,866,531	4,174,630	△308,099
II. 正味財産の部			
2. 一般正味財産	3,866,531	4,174,630	△308,099
正味財産合計	3,866,531	4,174,630	△308,099
負債及び正味財産合計	3,866,531	4,174,630	△308,099

正味財産増減計算書

2009年1月1日～2009年12月31日

(単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
雑収益(受取利息)	3,026	2,935	91
経常収益合計	3,026	2,935	91
(2) 経常費用			
事業費(研究奨励費)	200,000	300,000	△100,000
管理費	111,125	86,842	24,283
旅費・交通費	84,560	49,060	35,500
雑費	26,565	37,782	△11,217
経常費用合計	311,125	386,842	△40,217
当期経常増減額	△308,099	△383,907	40,308
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△308,099	△383,907	75,808
一般正味財産期首残高	4,174,630	4,558,537	△383,907
一般正味財産期末残高	3,866,531	4,174,630	△308,099
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	3,866,531	4,174,630	△308,099

収支計算書

2009年1月1日～2009年12月31日

(単位: 円)

科目	予算額	決算額	増減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
寄付金収入	1,000,000	3,000,000	△2,000,000
雑収入(受取利息)	182,000	163,797	18,203
事業活動収入合計	1,182,000	3,163,797	△1,981,797
2. 事業活動支出			
事業費(研究補助)	2,700,000	2,436,774	263,226
管理費(雑費)	10,000	6,615	3,385
事業活動支出合計	2,710,000	2,443,389	266,611
事業活動収支差額	△1,528,000	720,408	△2,248,408
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入合計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出合計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入合計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出合計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	△1,528,000	720,408	△2,248,408
次期繰越収支差額	37,887,962	41,487,683	△3,599,721
	36,359,962	42,208,091	△5,848,129

財産目録

2009年12月31日現在

(単位: 円)

科目	金額
I. 資産の部	
2. 固定資産	
現金預金	36,708,091
普通預金	6,208,091
三菱東京UFJ銀行	802,391
住友信託銀行	5,405,700
定期預金(住友信託)	30,500,000
有価証券(住友信託)	5,500,000
固定資産合計	42,208,091
資産合計	42,208,091
正味財産	42,208,091

貸借対照表
2009年12月31日現在

科 目	当年度	前年度	増	減
I. 資産の部				
1. 固定資産				
現金預金	36,708,091	35,987,683		720,408
有価証券	5,500,000	5,500,000		0
固定資産合計	42,208,091	41,487,683	720,408	
資産合計	42,208,091	41,487,683	720,408	
III. 正味財産の部				
1. 指定正味財産	0	0	0	0
2. 一般正味財産	42,208,091	41,487,683	720,408	
正味財産合計	42,208,091	41,487,683	720,408	
負債及び正味財産合計	42,208,091	41,487,683	720,408	

収支計算書
2009年1月1日～2009年12月31日
(単位: 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増	減
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
雑収入(受取利息)	72,000	30,160	41,840	
事業活動収入合計	72,000	30,160	41,840	
2. 事業活動支出				
事業費(林直支出)	300,000	300,000	0	
管理費	120,000	97,881	22,119	
旅費交通費	100,000	79,160	20,840	
雑費	20,000	18,721	1,279	
事業活動支出合計	420,000	397,881	22,119	
事業活動収支差額	△348,000	△367,721	19,721	
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入合計	0	0	0	0
2. 投資活動支出				
投資活動支出合計	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入合計	0	0	0	0
2. 財務活動支出				
財務活動支出合計	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0
当期収支差額	△348,000	△367,721	19,721	
前期繰越収支差額	11,979,736	11,974,058	5,678	
次期繰越収支差額	11,631,736	11,606,337	25,399	

正味財産増減計算書
2009年1月1日～2009年12月31日
(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増	減
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取寄付金	3,000,000	5,000,000	△2,000,000	
雑収益(利息)	163,797	127,054	36,743	
経常収益合計	3,163,797	5,127,054	△1,963,257	
(2) 経常費用				
事業費(早川補助)	2,436,774	3,210,099	△773,325	
管理費(雑費)	6,615	12,234	△5,619	
経常費用合計	2,443,389	3,222,333	△778,944	
当期経常増減額	720,408	1,904,721	△1,184,313	
経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0
経常外費用合計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	720,408	1,904,721	△1,184,313	
一般正味財産期首残高	41,487,683	39,582,962	1,904,721	
一般正味財産期末残高	42,208,091	41,487,683	720,408	
指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
正味財産期末残高	42,208,091	41,487,683	720,408	

財産目録
2009年12月31日現在
(単位: 円)

科 目	金 額
I. 資産の部	
2. 固定資産	
現金預金	1,606,337
普通預金(住友信託)	106,337
定期預金	1,500,000
有価証券等	10,000,000
固定資産合計	11,606,337
資産合計	11,606,337
正味財産	11,606,337

貸借対照表
2009年12月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
2. 固定資産			
現金預金	1,606,337	1,974,058	△367,721
有価証券	10,000,000	10,000,000	0
固定資産合計	11,606,337	11,974,058	△367,721
資産合計	11,606,337	11,974,058	△367,721
III. 正味財産の部			
2. 一般正味財産	11,606,337	11,974,058	△367,721
正味財産合計	11,606,337	11,974,058	△367,721
負債及び正味財産合計	11,606,337	11,974,058	△367,721

(単位: 円)

創立百周年記念出版事業基金会計
収支計算書
2009年1月1日～2009年12月31日

科目	予算額	決算額	増減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
雑収入(受取利息)	3,000	11,608	△8,608
事業活動収入合計	3,000	11,608	△8,608
2. 事業活動支出			
事業費(記念出版)	0	0	0
管理費	120,000	284,243	△164,243
旅費交通費	100,000	81,930	18,930
雑費	20,000	203,173	△183,173
事業活動支出合計	120,000	284,243	△164,243
事業活動収支差額	△117,000	△272,635	155,635
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入合計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出合計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入合計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出合計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△117,000	△272,635	155,635
前勘繰収支差額	2,278,945	2,426,212	△147,267
次期繰収支差額	2,161,945	2,153,577	8,368

(単位: 円)

正味財産増減計算書
2009年1月1日～2009年12月31日

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
雑収益(受取利息)	30,160	37,203	△7,043
経常収益合計	30,160	37,203	△7,043
(2) 経常費用			
事業費(林費)	300,000	300,000	0
管理費	97,881	160,881	△63,000
旅費交通費	79,160	146,700	△67,540
雑費	18,721	14,181	4,540
経常費用合計	397,881	460,881	△63,000
当期経常増減額	△367,721	△423,678	55,957
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△367,721	△423,678	55,957
一般正味財産期首残高	11,974,058	12,397,736	△423,678
一般正味財産期末残高	11,606,337	11,974,058	△367,721
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	11,606,337	11,974,058	△367,721

(単位: 円)

財産目録
2009年12月31日現在

科目	金額
I. 資産の部	
2. 固定資産	
現金預金	2,153,577
普通預金(往友信託)	2,075,677
普通預金(三菱東京)	77,900
固定資産合計	2,153,577
資産合計	2,153,577
II. 負債の部	
2. 固定負債	
未払金	0
固定負債合計	0
負債合計	0
正味財産	2,153,577

(単位: 円)

貸借対照表

(単位: 円)

2009年12月31日現在

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
2. 固定資産			
普通預金	2,153,577	9,926,212	△7,772,635
固定資産合計	2,153,577	9,926,212	△7,772,635
資産合計	2,153,577	9,926,212	△7,772,635
II. 負債の部			
2. 固定負債			
未払金	0	7,500,000	△7,500,000
固定負債合計	0	7,500,000	△7,500,000
負債合計	0	7,500,000	△7,500,000
III. 正味財産の部			
2. 一般正味財産	2,153,577	2,426,212	△272,635
正味財産合計	2,153,577	2,426,212	△272,635
負債及び正味財産合計	2,153,577	9,926,212	△7,772,635

正味財産増減計算書

(単位: 円)

2009年1月1日～2009年12月31日

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
雑収益(受取利息)	11,608	22,470	△10,862
経常収益合計	11,608	22,470	△10,862
(2) 経常費用			
事業費(記念出版)	0	7,500,000	△7,500,000
管理費	284,243	92,203	192,040
旅費交通費	81,070	90,262	△9,192
雑 費	203,173	1,941	201,232
経常費用合計	284,243	7,592,203	△7,307,960
当期経常増減額	△272,635	△7,569,733	7,297,098
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△272,635	△7,569,733	7,297,098
一般正味財産期首残高	2,426,212	9,995,945	△7,569,733
一般正味財産期末残高	2,153,577	2,426,212	△272,635
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	2,153,577	2,426,212	△272,635

収支計算書総括表
2009年1月1日～2009年12月31日

(単位：円)

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
I. 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
基本財産運用収入	54,019	0	0	0	0	0	0	54,019
特定資産運用収入	35,833	0	0	0	0	0	0	35,833
印 税 収 入	549,000	0	0	0	0	0	0	549,000
会 費 収 入	39,490,000	1,200,000	0	0	0	0	0	40,690,000
事 業 収 入	31,477,541	0	0	0	0	0	0	31,477,541
補助金等収入	11,600,000	0	0	0	0	0	0	11,600,000
寄付金収入	182,240	0	0	0	3,000,000	0	0	3,182,240
雑 収 入	988,488	2,366	7,777	3,026	163,797	30,160	11,608	1,207,222
事業活動収入合計	84,377,121	1,202,366	7,777	3,026	3,163,797	30,160	11,608	88,795,855
2. 事業活動支出								
事業費支出	64,433,960	1,443,000	220,000	200,000	2,436,774	300,000	0	69,033,734
管理費支出	34,471,619	6,135	420	111,125	6,615	97,881	284,243	34,978,038
事業活動支出合計	98,905,579	1,449,135	220,420	311,125	2,443,389	397,881	284,243	104,011,772
事業活動収支差額	△14,528,458	△246,769	△212,643	△308,099	720,408	△367,721	△272,635	△15,215,917
II. 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
特定貯金取崩収入(退職金)	2,073,052	0	0	0	0	0	0	2,073,052
投資活動収入合計	2,073,052	0	0	0	0	0	0	2,073,052
2. 投資活動支出								
特定資産取得支出	509,053	0	0	0	0	0	0	509,053
固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動支出合計	509,053	0	0	0	0	0	0	509,053
投資活動収支差額	1,563,999	0	0	0	0	0	0	1,563,999
III. 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入合計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出								
財務活動支出合計	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	△12,964,459	△246,769	△212,643	△308,099	720,408	△367,721	△272,635	△13,651,918
前期繰越収支差額	30,264,179	3,938,824	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	2,426,212	96,950,124
次期繰越収支差額	17,299,720	3,692,055	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	83,298,206

特別会計次期繰越金 65,998,486

財産目録総括表
2009年12月31日現在

(単位: 円)

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
I. 資産の部								
1. 流動資産								
現金預金	15,205,382	3,662,055	0	0	0	0	0	18,867,437
郵便振替・手持現金	2,339,581	0	0	0	0	0	0	2,339,581
普通預金	9,265,801	3,662,055	0	0	0	0	0	12,927,856
三菱東京UFJ銀行	8,884,757	3,662,055	0	0	0	0	0	12,546,812
住友信託銀行	381,044	0	0	0	0	0	0	381,044
定期預金(住友信託)	3,600,000	0	0	0	0	0	0	3,600,000
未収会費	1,927,000	90,000	0	0	0	0	0	2,017,000
未収金	4,266,495	0	0	0	0	0	0	4,266,495
前払金	396,550	0	0	0	0	0	0	396,550
貯藏品	2,144,166	0	0	0	0	0	0	2,144,166
有価証券	3,300,000	0	0	0	0	0	0	3,300,000
流動資産合計	27,239,593	3,752,055	0	0	0	0	0	30,991,648
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
定期預金	9,790,000	0	0	0	0	0	0	9,790,000
有価証券	2,520,000	0	0	0	0	0	0	2,520,000
基本財産合計	12,310,000	0	0	0	0	0	0	12,310,000
(2) 特定資産								
退職引当預金	1,162,127	0	0	0	0	0	0	1,162,127
減価償却引当預金	5,088,741	0	0	0	0	0	0	5,088,741
特定資産合計	6,250,868	0	0	0	0	0	0	6,250,868
(3) その他固定資産								
什器備品	1,209,978	0	0	0	0	0	0	1,209,978
各種基金	0	0	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	62,306,431
現金預金	0	0	2,471,895	3,866,531	36,708,091	1,606,337	2,153,577	46,806,431
郵便貯金	0	0	0	866,531	0	0	0	866,531
定期預金	0	0	0	3,000,000	0	0	0	3,000,000
普通預金	0	0	471,895	0	6,208,091	106,337	2,153,577	8,939,900
三菱東京UFJ銀行	0	0	0	0	802,391	0	77,900	880,291
住友信託銀行	0	0	471,895	0	5,405,700	106,337	2,075,677	8,059,609
定期預金(住友信託)	0	0	2,000,000	0	30,500,000	1,500,000	0	34,000,000

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
有価証券	0	0	0	0	5,500,000	10,000,000	0	15,500,000
その他固定資産合計	1,209,978	0	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	63,516,409
固定資産合計	19,770,846	0	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	82,077,277
資産合計	47,010,439	3,752,055	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	113,068,925
II. 負債の部								
1. 流動負債								
未払金	5,740,957	0	0	0	0	0	0	5,740,957
前受金	50,750	0	0	0	0	0	0	50,750
航空便代前受	8,750	0	0	0	0	0	0	8,750
予稿集代前受	42,000	0	0	0	0	0	0	42,000
その他の前受	0	0	0	0	0	0	0	0
前受会費	1,972,000	60,000	0	0	0	0	0	2,032,000
正会員会費	900,000	0	0	0	0	0	0	900,000
正会員(学生)会費	286,000	0	0	0	0	0	0	286,000
準会員会費	776,000	0	0	0	0	0	0	776,000
団体会員会費	10,000	0	0	0	0	0	0	10,000
賛助会員会費		60,000						60,000
仮受金	32,000	0	0	0	0	0	0	32,000
流動負債合計	7,795,707	60,000	0	0	0	0	0	7,855,707
2. 固定負債								
退職給付引当金(定額預金)	1,162,127	0	0	0	0	0	0	1,162,127
各種基金未払金	0	0	0	0	0	0	0	0
固定負債合計	1,162,127	0	0	0	0	0	0	1,162,127
負債合計	8,957,834	60,000	0	0	0	0	0	9,017,834
正味財産	38,052,605	3,692,055	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	104,051,091

特別会計普通預金 13,468,486
 “ 有価証券・定期 49,500,000
 “ 定額預金 3,000,000

貸借対照表総括表
2009年12月31日現在
(単位：円)

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
I. 資産の部								
1. 流動資産								
現金預金	15,205,382	3,662,055	0	0	0	0	0	18,867,437
未収会費	1,927,000	90,000	0	0	0	0	0	2,017,000
未収金	4,266,495	0	0	0	0	0	0	4,266,495
前払金	396,550	0	0	0	0	0	0	396,550
貯蔵品	2,144,166	0	0	0	0	0	0	2,144,166
有価証券	3,300,000	0	0	0	0	0	0	3,300,000
流動資産合計	27,239,593	3,752,055	0	0	0	0	0	30,991,648
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
定期預金	9,790,000	0	0	0	0	0	0	9,790,000
有価証券	2,520,000	0	0	0	0	0	0	2,520,000
基本財産合計	12,310,000	0	0	0	0	0	0	12,310,000
(2) 特定資産								
退職引当預金	1,162,127	0	0	0	0	0	0	1,162,127
減価償却引当預金	5,088,741	0	0	0	0	0	0	5,088,741
特定資産合計	6,250,868	0	0	0	0	0	0	6,250,868
(3) その他固定資産								
什器備品	1,209,978	0	0	0	0	0	0	1,209,978
各種基金	0	0	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	62,306,431
その他固定資産合計	1,209,978	0	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	63,516,409
固定資産合計	19,770,846	0	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	82,077,277
資産合計	47,010,439	3,752,055	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	113,068,925

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
II. 負債の部								
1. 流動負債								
未払金	5,740,957	0	0	0	0	0	0	5,740,957
前受金	50,750	0	0	0	0	0	0	50,750
前受会費	1,972,000	60,000	0	0	0	0	0	2,032,000
仮受金	32,000	0	0	0	0	0	0	32,000
流動負債合計	7,795,707	60,000	0	0	0	0	0	7,855,707
2. 固定負債								
未払金	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付引当金	1,162,127	0	0	0	0	0	0	1,162,127
固定負債合計	1,162,127	0	0	0	0	0	0	1,162,127
負債合計	8,957,834	60,000	0	0	0	0	0	9,017,834
III. 正味財産の部								
1. 指定正味財産								
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 一般正味財産	38,052,605	3,692,055	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	104,051,091
(うち特定財産への充当額)	(△1,563,999)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(△1,563,999)
正味財産合計	38,052,605	3,692,055	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	104,051,091
負債及び正味財産合計	47,010,439	3,752,055	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	113,068,925

正味財産増減計算書総括表
2009年1月1日～2009年12月31日

(単位:円)

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
I. 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	54,019	0	0	0	0	0	0	54,019
特定財産運用益	35,833	0	0	0	0	0	0	35,833
印税収入	549,000	0	0	0	0	0	0	549,000
会費収入	39,490,000	1,200,000	0	0	0	0	0	40,690,000
事業収入	31,477,541	0	0	0	0	0	0	31,477,541
補助金収入	11,600,000	0	0	0	0	0	0	11,600,000
受取寄付金	182,240	0	0	0	3,000,000	0	0	3,182,240
雑収入	988,488	2,366	7,777	3,026	163,797	30,160	11,608	1,207,222
経常収益合計	84,377,121	1,202,366	7,777	3,026	3,163,797	30,160	11,608	88,795,855
(2) 経常費用								
事業費	64,433,960	1,443,000	220,000	200,000	2,436,774	300,000	0	69,033,734
管理費	33,377,351	6,135	420	111,125	6,615	97,881	284,243	33,883,770
経常費用合計	97,811,311	1,449,135	220,420	311,125	2,443,389	397,881	284,243	102,917,504
当期経常増減額	△13,434,190	△246,769	△212,643	△308,099	720,408	△367,721	△272,635	△14,121,649
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
貯藏品評価益	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益合計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
貯藏品減価償却	60,510	0	0	0	0	0	0	60,510
経常外費用合計	60,510	0	0	0	0	0	0	60,510
当期経常外増減額	△60,510	0	0	0	0	0	0	△60,510
当期一般正味財産増減額	△13,494,700	△246,769	△212,643	△308,099	720,408	△367,721	△272,635	△14,182,159
一般正味財産期首残高	51,547,305	3,938,824	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	2,426,212	118,233,250
一般正味財産期末残高	38,052,605	3,692,055	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	104,051,091
II. 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	11,600,000	0	0	0	0	0	0	11,600,000
一般正味財産への振替額	△11,600,000	0	0	0	0	0	0	△11,600,000
正味財産期末残高	38,052,605	3,692,055	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	104,051,091

2009 年度計算書類に対する注記

(社)日本天文学会

1. 公益法人会計基準を適用する。
2. 重要な会計方針
 - (1) 資産評価の方法
有価証券：原価基準による。
固定資産の減価償却：定額法による。
 - (2) 引当金の計上：当会人事施行基準により、毎年度末に常勤者の1ヵ月分の俸給を積立てる。
 - (3) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金・預金・未収会費・未収金および未払金を含めている。
なお、前期末および今期末残高は、下記4に掲載するとおりである。
 - (4) 資金の運用について
資金の管理運用については、安全確実な方法で行うことは言うまでもなく、元本が確実に回収できるものとする。
 - (5) 除名退会者：除名2年・1年前各3回の督促状を送っている。除名後連絡の可能な方には、除名したことを連絡している。
 - (6) 本会の有価証券は、現在のところ住友信託銀行の貸付信託である。
 - (7) 災害救助法適用地域で希望する者は、当該年度の会費を免除している。本年は準会員2名が適用されている。
3. 基本財産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
有価証券・定期	12,310,000	0	0	12,310,000

4. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

〈一般会計〉

(単位：円)

〈特別会計〉

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	52,787,774	15,205,382
未収入金	4,730,701	4,266,495
未収会費	2,516,000	1,927,000
前払金	0	396,550
有価証券	3,300,000	3,300,000
小計	63,334,475	25,095,427
未払金・前受金・仮受金	△8,640,296	△5,823,707
前受会費	△24,430,000	△1,972,000
小計	△33,070,296	△7,795,707
次期繰越収支差額	30,264,179	17,299,720

科目	前期末残高	当期末残高
預金	21,363,945	13,468,486
有価証券・定期預金	49,500,000	49,500,000
未収会費	120,000	90,000
定額預金	3,202,000	3,000,000
小計	74,185,945	66,058,486
未払金(出版事業)	△7,500,000	0
前受会費	0	△60,000
合計	66,685,945	65,998,486

5. 固定資産および貯蔵品の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は次のとおりである。

(単位: 円)

科目	前期末現在	増減額	当期末残高	備考
什器備品	1,704,262	△494,284	1,209,978	
減価償却引当預金	5,064,188	24,553	5,088,741	
退職引当預金	2,750,679	△1,588,552	1,162,127	
貯蔵品	2,204,676	△60,510	2,144,166	
小計	11,723,805	△2,118,793	9,605,012	
退職引当金	△2,750,679	1,588,552	△1,162,127	
合計	8,973,126	△530,241	8,442,885	

監査報告書

2009年度事業報告書、2009年度決算報告書について、関係書類とともにその内容を監査した結果、法令および定款に照らして正当であることを認めます。

2010年1月5日

社団法人 日本天文学会

監事 唐牛 宏 ㊞

監事 井上 一 ㊞

第6条 選挙管理委員会は投票締切日より30日以上前までに発行される学会誌上で公示を行い、25日以上前に推薦された候補者の氏名、所信表明若しくは推薦書等、及び投票用紙を全有権者に発送する。

第7条 投票は無記名単記で行なう。候補者以外への投票は無効とする。得票数の最も多いものを、最大得票を得たものが複数ある場合は、そのうちの最年長者を、理事長候補者とする。

第8条 選挙管理委員会は選出された理事長候補者を評議員会に報告するとともに学会誌上に発表する。

【第3号議案】

理事長選挙施行細則案について

理事長選挙施行細則（平成22年3月制定）

第1条 本細則は定款第14条に基づいて総会で選任する理事長の選挙について必要な事項を定める。

第2条 選挙管理は、評議員選挙施行細則に定める選挙管理委員会がこれを行なう。

第3条 選挙権及び被選挙権を有するものは公示の時点における正会員とする。ただし、理事長経験者は被選挙権をもたない。

第4条 選挙に先だち選挙管理委員会は適当な時期に正会員から候補者を募集する。この場合正会員5名以上の推薦を必要とする。推薦に当たっては、候補者本人の承諾書、及び所信表明若しくは推薦書の添付が必要である。

第5条 推薦された候補者が1名の場合は、投票を行わず、選挙管理委員会は推薦された候補者を理事長候補者とする。

理事長公選制と選挙施行細則案について（説明）

日本天文学会理事長 國枝秀世

昨年9月の総会でご説明しました様に、理事会では理事長公選制を提案し実行したいと考えております。現在の理事長は、前執行部が、理事長候補者を探し、本人の意思を確認の上、理事会、評議員会の承認を経て、総会に提案、承認を受けて来ました。これにより、既に学会運営に経験のある候補者を推挙して、安定化が図られて来ましたが、選択肢が狭くなる傾向が指摘されています。また、この選出方法では、理事長候補者の学会についての考えを確認、場合によっては比較をした上で、その候補者に学会運営を託すというプロセスが欠けていることとなります。

公選制が導入されれば、理事会の長は正会員から直接選ばれることとなりますので、選挙をした正会員の側にも責任が共有されることとなります。また、会員の選んだ理事長によって、副理事長、理事など実務組織が組織されるため、理事長公選制の導入により、会員の理事会への関心が高まると共に、透明性の高い組

織が作られることになると思われます。以上の考えに従い、さまざまな場合を検討しつつ、公選制の規定の整備を進めて来ました。この新たな規定を平成 22 年 1 月 9 日の理事会、23 日の評議員会で承認を頂きましたので、3 月の総会での確定を考えております。

〈今後のスケジュール (予定)〉

- 平成 22 年 1 月理事会/評議員会 本細則の承認 (済)
- 平成 22 年 3 月総会 本細則の承認
- 平成 22 年 4 月 1 日 理事長候補者の推薦依頼 (郵送)
推薦締切: 4 月末日
- 平成 22 年 5 月号天文月報 (平成 22 年 4 月 20 日発行)
理事長選挙の公示
- 平成 22 年 5 月 1 日 投票用紙郵送 投票締め切り: 5 月末日
- 平成 22 年 6 月評議員会 次期理事長の推薦→秋季総会の議題 (月報掲載)
- 平成 22 年 9 月 総会へ評議員会から推薦し承認を受ける
- 平成 23 年 1 月 1 日 新理事長でスタート

欧文研究報告 (PASJ) 紙版送付の選択制導入について

2010 年 4 月発行の 62 巻 2 号より、正会員の皆様にお送りしております PASJ の紙版につきまして、希望により送付が停止できるようになります。この紙版配布の選択制は、科研費による補助を受ける際の審査項目が変更されたことに対応して、導入するものです。PASJ は科研費の補助を受けて出版されていますが、従来、紙版の頒布・配布数が審査項目に含まれていました。しかし、次年度より、紙版電子版に関わらず正会員を含めた全購読数が配布実績とみなされることに

なったため、正会員への紙版送付の選択制が導入できることになりました。紙版を送付停止とされた場合でも、電子版はこれまで通り利用可能です。PASJ 電子版にアクセスできれば十分で、紙版の送付は不要と言う正会員の皆様は、この機会に送付停止の申し込みをご検討下さい。尚、紙版を送付停止とされても会費の額に変更はありません。

今後、紙版の送付停止を希望される正会員の方は、下記の WEB サイト、郵送、FAX により 3 月 31 日までにお申込み下さい。

送付停止申込サイト

〈<http://pasj.asj.or.jp/PASJpaper.html>〉

郵送、FAX (0422-31-5487) の場合は、会員番号とお名前を明記の上、不要の旨を学会事務所へお知らせ下さい。引き続き、紙版の送付を希望される場合はお手続き不要です。3 月 31 日 (水) までにお申し込みされた方に対しては、4 月発行の 62 巻 2 号より紙版送付を停止します。

上記 WEB サイトによる申し込みは、3 月 31 日をもって終了しますので、4 月 1 日以降 (62 巻 3 号以降の停止) は、会員番号・お名前と共に紙版不要の旨をメール (jimu@asj.or.jp)、郵送、FAX により学会事務所へお知らせ下さい。毎偶数月 5 日までのお申し込みにより、同月発行の号から送付停止とさせていただきます。

送付停止受付後は、送付再開のお申し出がない限り、送付停止が継続されます。なお、紙版をご寄贈下さっている方々につきましては、特にお手続きは不要です。これまで通り、購読困難な国々への寄贈を継続して行います。

ご不明の点につきましては、PASJ 編集部 (office@pasj.asj.or.jp) までお問い合わせ下さい。

堂谷忠靖 (PASJ 編集長)

天文月報オンライン/投稿用アップローダーの ID とパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード vol98 の計 10 文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。

児玉忠恭(編集長), 浅井 歩, 柏川伸成, 衣笠健三, 鈴木 建, 徂徠和夫, 竹井 洋, 野田寛大, 浜名 崇, 三好 真, 山崎 了, 吉田直紀

平成 22 年 2 月 20 日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社

定価 700 円 (本体 667 円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

©社団法人日本天文学会 2010 年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)